

発行所

社団法人 大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号

プールパール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

2007年7月号

ほくし

平成十九年度 第一回総会(通常)

H19.5.29



平成一九年五月二十九日(火)
午後六時三〇分より新阪急ビル貸会議室に於いて社団法人大阪北区歯科医師会平成一九年度第一回総会(通常)が開催された。

黒川会長が仮議長を務め開会宣言、点呼が行われ、会員数二〇〇名中、出席者六二名、書面表決者六九名、委任状提出者一五名、合計一四六名で、総会の成立が報告された。
議長副議長選出は黒川仮

議長一任との提案があり、多田議長、矢追副議長が選出され、議事録署名名人に七班水沼和夫先生、八班橋本博章先生が指名された。
続いて黒川会長が挨拶に立ち、現在の歯科界は大変厳しい情勢ではあるが、新執行部二丸となつて会務運営に努力してまいりたいと述べた。
引き続き大阪府歯科医師会の天羽隆理事が挨拶に立ち、会務運営に於ける北区歯科医師会会員の協力に対



し謝辞の後、レセプトオンライン化、後期高齢者医療制度問題など暗い話題の多い中、なんとしても次期参院選において我々の職域代表を中央へ押し上げたいとの岡会長からのメッセージを伝えられた。また、夜間緊急歯科診療については五月三十一日で丸三年になるが一件の事故も無く、多くの患者からの感謝の言葉が寄せられていると述べられた。
次いで新執行部役員紹介が行われた。
報告事項として平成一八年度会務報告が大塚専務理事より、平成一八年度福祉共済制度報告が野口常務理事より、府歯代議員会報告が石崎代議員よりそれぞれなされた。また途中、大塚専務理事の提案により物故者及び物故者家族への弔慰黙祷が行われた。
続いて新入会員、班長の紹介が大塚専務理事より、

続いて大阪府歯科医師会保組合北区北支部総会が開かれ、清光支部長による会務報告が行われた後、大阪府歯科医師連盟北区北支部総会が開かれ、戎支部長が挨拶に立ち会員への謝辞を述べた。その後、水沼府歯連盟常務理事とともに会務報告が行われ、七月の参議院選挙に向けて会員一致団結して望んでほしいと述べた。



部員の紹介が各部担当理事より行われた。議事に移り、第一号議案「平成一八年度一般会計収支決算」、第二号議案「平成一八年度特別会計収支決算」を三輪理事、野口常務理事が上程し、横野監事による監査報告がなされ各議案とも満場一致で原案通り可決承認された。
次に前執行部を代表し、宮崎前常務理事へ感謝状が贈呈された。最後に中谷副会長の閉会のことばの後、閉会となった。

今後の歯科医療を取り巻く経済環境には皆が危機感を募らせているであろう。ご存じのとおり、日本の歯科医療は、保険医療制度に大きく依存しており、その改善には、立法府、行政への取り組みが重要であり、そのためには我々の職域代表を国会に送り出し声を上げていくことが必要である。医療費抑制の波の中、何も行動を起こさずに、手をこまねいていても私たちにプラスになるような改善は期待できない。実行あるのみ。
今、我々一人一人に何が出来るのか、少しでも明るい希望もてる歯科医療のために。(A)

パノラマ

第一〇〇回歯科医師国家試験の合格発表が三月二十八日に発表され、二三七五人が新たに歯科医師になった。
一年前から歯科医師臨床研修が必修化され、良医の育成が期待される臨床研修において、研修歯科医は何を学ぶのか。
ある週刊誌の総力特集、「これが医療崩壊の実態だ。五人に一人は年間所得三〇〇万円、コンビニより多い。歯科医ワーキングプアの真実」という記事が掲載されていた。
昨今の歯科医療を取り巻く経済環境には皆が危機感を募らせているであろう。

昨年打ち出された政府方針では、診療報酬請求全面オンライン化の目標時期は平成二十三年四月で四年後に迫っている。

また、今年の一月七日付の日経新聞には「政府は全面導入一年前倒しの方向で検討に入った」と、更に早い時期が報じられている。

この一連の政府方針に対し、厚労省保険局総務課の唐沢課長他三名が昨年十一月八日の三師会・四病協オンライン請求打合会に出席し、「レセプトオンライン請求は官邸主導で行われたものであり、厚労省としてはオンラインの環境整備、条件の整備等、現場の医療機関とよく相談しながら進めたい。」「オンライン請求は無理矢理・強権的に行うものではない。現場の声を聞きながら円滑に進めていきたい。」と、我々医療現場にとって、好意的な姿勢を示しているように思え



る。しかし、オンライン請求全面義務化には変わりない。

国税申告に関してもIT改革が進み、e-Tax(国税電子申告・納税システム)が導入された。しかし、財務省はこのオンライン利用率の目標を平成二十二年度までに五〇%以上としていて、全面義務化を目指していない。

また、法務省では数年前に法人の理事の半数以上は部外者であることと

六月に入り、口腔衛生週間行事の一環として、健診や歯ブラシ指導等が大阪市立の各校園で行われた。最近の健診では虫歯や歯肉炎、COやGOの有無のスクリーニングテストとしての意味合いが強くなっている。また「歯科保健に関する習慣形成は生活習慣の全てに及ぶ基本」とされ自立心を育てる等、教育の一環として位置づけられている。

扇町小学校(樋口春彦歯科校医)では平成十九年六月五日(火)、六年生を対

**扇町小学校
「歯と口の健康教室」**

H19
6.5

象に「歯と口の健康教室」が実施された。最初に樋口校医の挨拶、つづいて市教委から派遣された歯科衛生士による歯周病の講和および歯ブラシ指導が行われた。講和の内容は二枚の口腔内写真を提示し、歯肉の色・形など児童に違いを見つけさせ、どちらが健康なのか、なぜ違いができるのか等を問いかねながら答えを導き出し、歯周病を理解させていくというもの。児童たちは活発に手を挙げ正否にかかわらずいろいろな意見を述べて

際も、この既得権が認められても当然ではないだろうか。

また、府歯の岡会長も以前から主張しているように、希望する者のみを取り組む手上げ方式が妥当なところではないかと思われる。

何れともあれ、日歯が作製したCDにも説明されていたように、急いで設備投資をする必要は無さそうである。じっくり動向を見据えながら、反対すべき時は一致団結し、声を大にして叫ぶべきである。

いた。彼らが最も驚いていたのは二枚の写真が同一人物のものであったということだった。

歯科医師や歯科衛生士の学校教育への参加は児童にとつて新鮮であり、知的好奇心を刺激し学習を豊かにする効果が期待できる。

(樋口春彦記)



は点数のみならず、制度の改定も大幅に行われたため、未だ不明瞭な部分があり、特に複雑な項目(指置管理、訪問診療、う蝕処置、咬合調整、床副子、除去等)は早見表を上手く活用すべきとの事でした。さらに近い将来問題となる「レセプトオンライン化・IT化」についても詳細に御説明下さり、限られた時間の中で貴重な御指導を頂きました。

現状を十分に理解した上で問題点を提起することが来年度の改定につながる事と思われれます。医療保険部では本年度も会員の皆様方を対象に「医療保険セミナー」を開催いたしますので、奮っての御参加をお待ち申し上げております。

(医療保険部)

論説

副会長 高麗 誠紀

オンライン請求問題

規則を改定したが、既に申請許可されている法人はその限りではないと既得権を認めている。レセプトオンライン請求は特に多額の設備投資が必要となるため、全面義務化の

平成一九年五月二九日(火) 新阪急ビル十二階貸会議室に於いて総会に引き続き北歯主催の医療保険講習会が開催されました。講師は府歯医療保険担当常務理事の近森信人先生で、一五名の御参加を頂きました。今回は先頃発行された「保険診療の手引二〇〇六版」の解説に重点を置いて進めて行く事となりました。昨年四月の大幅な診療報酬改定

医療保険講習会
—保険診療の手引きについて—

H19
5.29

班長(連盟幹事)・役員合同懇談会

H19.6.19



平成一九年六月一九日(火)午後七時より梅田玉姫殿において、大阪府歯科医師連盟北区北支部と大阪北区歯科医師会の共催による「時



局講演会」、「班長(北区連盟幹事)役員懇談会」が開催された。加藤大阪府歯科医師連盟理事長による、後期高齢者の医療に関する政府方針、



財政諮問会議の動向、点数改定に向けての中医協の厚労省の現状など、財政改革における社会保障費見直しの核心部分について多くの情報と解説があった。それによって、我々歯科医師にとって、七月の参議院選挙の重要性、並びに職域代表の必要性がよく理解された。



続いての懇談会においては、連盟役員、班長、北区歯科医師会役員がテーブルを囲み、新任班長

の自己紹介や、幹事としての意見交換など和やかな雰囲気の中、活発な議論も交わされた。

これで散会となったが活発な意見交換はその後も続いたことを付け加えておく。(総務・佐々木記)



フットサル同好会からのお誘い

我々フットサル同好会は、

宝塚のフットサル場caboにおいて、だいたい月一回ペース、二時間程度気持ちいい汗を流しております。参加は自由で、ご都合が合えば一緒にプレーするという形態をとっております。

また、お子さんも一緒にプレーしておりますので、これから始めようと思われる方でも気軽に参加できます。

現在使用しているフットサル場は、ドーム内の人工芝が敷かれたきれいなコートです。

ご興味のある方はご案内のファックスを送りますので、どうぞお気軽にお電話ください。

○六一六三二四一―四四五 (芦澤まで)



よい歯のコンクール

H19.5.10

平成一九年五月十日(木)

午後二時三〇分より北区保健福祉センターにて第五六回全大阪よい歯のコンクール代表選考会が行われた。

あいにくの強風と雨にもかかわらず北区北から三組の親子が審査に参加された。

その結果北区北代表として小山親子が選出され、残る二組が優良親子として表彰され中谷副会長より記念品と表彰状が授与された。(地域医療部・木下記)



北歯ゴルフ同好会春季コンペ

H19
4.15

平成一九年四月一五日(日)北歯ゴルフ同好会の春のコンペが行われました。矢追秀純先生のお世話で、西宮高原GCにおいて桜満開の中でのプレーとなりました。二十三名のゴルフ好きが集合し、OUT、INコースに三組ずつ分かれてのスタートとなりました。今年から少しでも参加のしやすい活性化した同好会を目指して、ビジター参加者でも二回目からは優勝権利がある

ようにし、ビジター会費を六〇〇〇円、会員会費を二〇〇〇円にし、年会費を一〇〇〇〇円から一〇〇〇〇円に減額した制度に改革した初めてのコンペ開催となりました。名門らしい戦略性に富んだ難コースで皆がスコアを乱す中、前回から参加のHYデンタルクリニック勤務医のビジターの木村先生の初優勝で幕を閉じました。準優勝には図らずも幹事の大家が、三位には

平成19年度 北歯ゴルフ同好会 春季ゴルフコンペ成績							
RANK	NAME	OUT	IN	GROSS	HCP	NET	次回HCP
優勝	木村 哲也	47	42	89	14	75	11
準優勝	大塚 俊裕	43	45	88	11	77	9
3位	西川 亨	43	47	90	13	77	11+1
4位	橋本 收	46	44	90	13	77	
5位	松井 重文	45	43	88	10	78	
6位	吉田 皓	43	42	85	5	80	
7位	田中 康隆	48	46	94	13	81	
8位	長谷川 泰彦	47	50	97	12	85	
9位	黒川 森夫	60	51	111	25	86	
10位	三宅 貴	46	56	102	14	88	
11位	三浦 康宏	55	61	116	28	88	
12位	大塚 安代	54	65	119	29	90	
13位	高麗 誠紀	55	56	111	20	91	
14位	矢追 秀純	51	50	101	9	92	
15位	加納 晴彦	59	55	114	22	92	
16位	橋本 哲志	64	52	116	24	92	
17位	水沼 和夫	58	66	124	30	94	
18位	石田 豪	63	59	122	25	97	
19位	山田 雅也	65	73	138	36	102	
20位	中村 積方	60	57	117	14	103	
21位	水沼 武史	60	80	140	36	104	
BB	渡辺 道雄	60	59	119	12	107	
BM	橋本 浩一	74	82	156	36	120	

ニアピン	大塚俊裕、長谷川、橋本收2、松井2
ドラコン	大塚俊裕、中村積方、渡辺、松井
ドラチョン	黒川2
ベスグレ	吉田
大波	水沼武史
小波	渡辺

※：北歯コンペは、同ネットの場合の順位はハンディ上位、年齢上位、女性上位の順で決定します。敬称略/順不同



いつまでも若々しい西川亨先生が入賞という結果とな

りました。なお結果の詳細は以下のとおりですのでご報告させていただきます。また次回は、十一月二三日(金・勤労感謝の日)に関西クラシックGCで八時二八分から六組をpushさせておきます。同好会会員の皆様には、詳細は開催日が近づいてまいりましたら郵送させていただきますので奮ってご参加の程、宜しくお願いたします。ビジターの参加も大歓迎ですので一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。(大塚俊裕記)

新入会員

2班・川里 邦夫
(徳島大・昭和63年卒)



(診) かわさと歯科
曾根崎新地一四一〇
桜橋IMビル四F
電 六三四四一五五三五
六三四四一五五三四
F 六三四四一五五三四
(自) 大阪市中央区東平一
一五三一三〇一
電 六七六三一五六六三
F 六七六三一五六六三

15班・榎本 明史
(大阪大・平成11年卒)



(診) 行岡病院歯科口腔外科
浮田一三三
電 六三七一一九九二一
F 六三七一一四九九九
(自) 茨木市彩都あさぎ三
一八一三三
電 〇七二六六三二三四八
F 〇七二六六三二三四八
(趣味) テニス、ロックク
ライミング

編集後記

じわじわと暑くなつてまいりました。今月号より各行事については、担当部の先生方に原稿をお願いし掲載させていただきますいております。ご協力いただきました先生方、どうもありがとうございます。この場をお借りしお礼申し上げます。また、ほくし充実を図るため広報部一同がんばりますので更なるご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。